

を上げる登録者は娯楽、健康施設を優遇利用できようにする。法律や経理などの相談を受けられる体制も整える。同業で先駆けになる試みで、手厚い支援策をそろえて有能な人材を囲い込む。

同社はフリーランスなど専門技術などを持つ個人に登録してもらい、仕事を発注したい企業と結

トネス、育児、医療施設など約25万施設を低価格で使えるようにする。一般的な企業が社員に提供する内容に近づける。

5千円を超す収入が3カ月続いた登録者を対象にする。翌月からサービ

生産ライン自動化シス
テムのティ・アイ・エス
(愛知県岡崎市、鶴田勝也社長)は中国で省エネ機器市場に参入する。制

御技術に強い豊橋度量衡
(同県豊橋市)と組み、
府は企業の省エネ対策を
後押ししており、拡大す
る需要を取り込む。

切りくずの排出や吸引

に使う空気は通常、コンプレッサ(圧縮機)で高圧にしているが、空気の流量を増やすことで比較的低下の空気でも使えるようにする。電気代を年7〜8割抑えられるとみている。9月にも第1号を納入する。

ティ・アイ・エスは2011年に、日系の自動車関連企業向けに自動化システムを構築するため、北京に現地法人を設立。今後、省エネシステム組み立てなどの作業が増える。今年、省エネシステム組むとみて要員を2年以内に約30人に倍増させる。中国市場参入などをテコ

開発を支援する。 千万円する機器もある。 込ま

中国で省エネ生産支援

ティ・アイ・エス 工作機械分野で

サムシングHD

前俊守社長



まへ・としもり 天社
1989年(平元) 1979年(現) 設立
理大外語にサムシ
を総て(現在)子会
ングHD子会
奈良県出身。46歳

は一生に一度の買い物。大切な財産を守る」という信念が実を結んだ。

液体化関連以外にも建物の傾きを直す沈下修正など、地盤の状況に応じて様々な技術の中から適切な工法を提案する。調査や工事の信頼性、コスト競争力を売り物に市場で先手を打つ。「スピード感が最も大

だ。大学卒業後に入社した。住宅大手の要望を受け、地盤改良工事の担当した。住宅大手の要望を受け、地盤改良工事の担当した。住宅大手の要望を受け、地盤改良工事の担当した。

資金繰りに奔走し、どうにかめどをつけると、工務店への直接営業に切り替えた。会社の知名度こそ低かったが、それまでの工務品が口コミで伝わって顧客ネットワークが一気に広がった。「危機であると同時に事業拡大への大きな転機でもあった」

今年、中核事業会社サムシングの社長職を後進に委ねた。自身は海外など新規事業の開拓に専念する考えだ。創業17年目の2013年12月期の連結売上高は節

起業の軌跡

は「ニーズが拡大している業界だからこそ主体的に考え、攻める姿勢が重要だ」と強調する。

「最優先で進めてほしい」。東日本大震災直後に技術開発チームに特命事項を

住宅用地の地盤調査・改良を効率化

スピード感 最重視

与え、およそ半年で新型の掘削試験機をつくらせた。掘削試験機をつくらせた。掘削試験機をつくらせた。

関東で相次いだ液状化被害を受け、戸建て住宅用地の調査需要が増える。掘削試験機を発売すると戸建ての建設業者に加え、個人からも問い合わせが殺到し、決断は速い」と評する。

「スピード感が最も大切」と言い切る。自らは「自慢できるのは体力だけ」と話すが、周囲は口をそろえて前を「話はずり減らしたが、肝心の元請け業者の経営が悪化した。千円円の工事代金が回収できない事態に陥った。」

(比奈田悠浩)